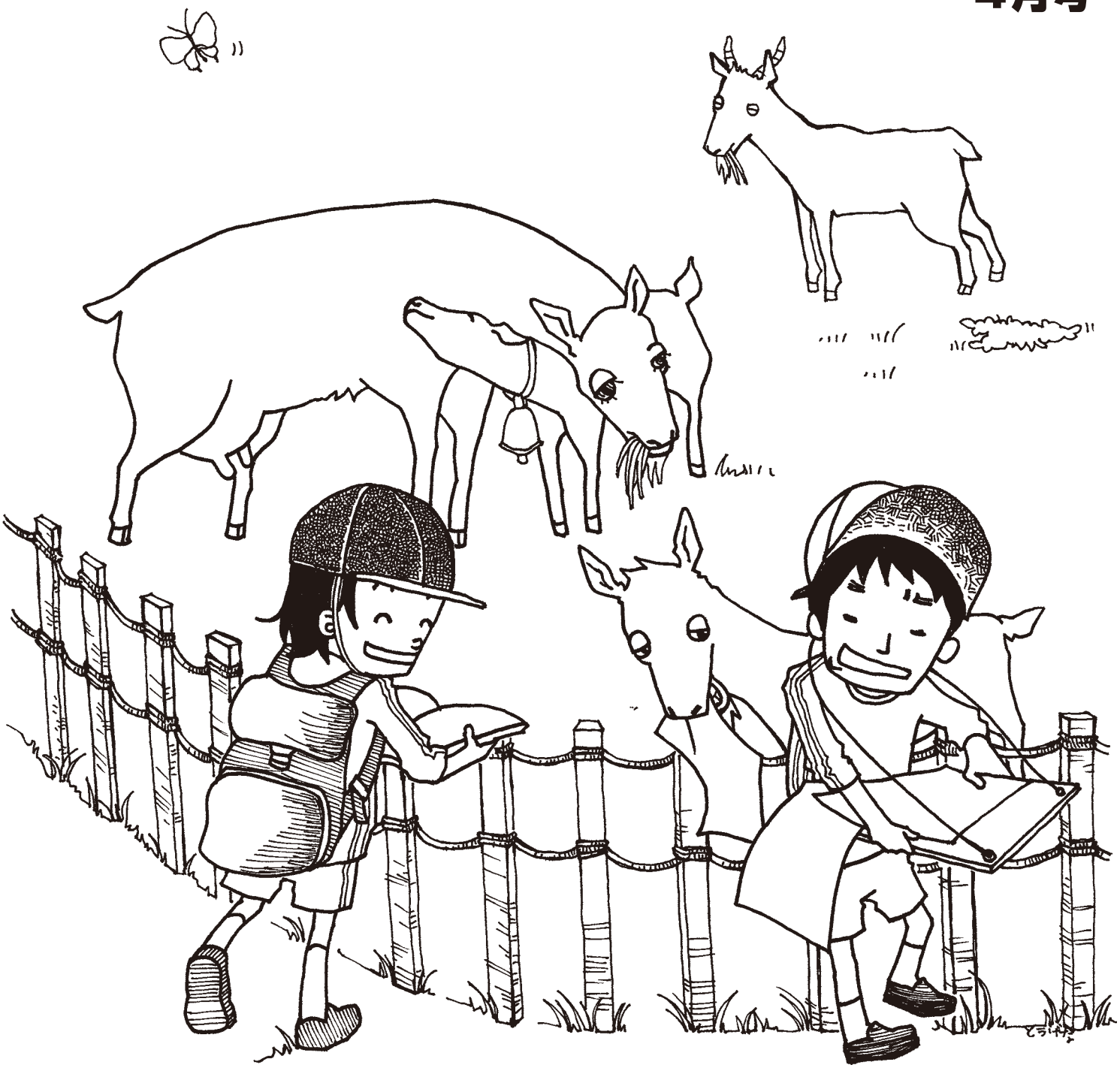
# としょかんくん 122

4月号



2010年は国民読書年です。
本とのすてきな出会いのある
一年になるように図書館がお手伝いします。

# ようこそ図書館へ！

だんだんとあたたかくなり、いろいろな場所に出かけたくなるきせつがやってきました。もちろん図書館に来てくれる人もいるはず！図書館では来てくれた人全員が、楽しい時間をすごせるように、守ってほしいルールがあることを、みなさんは知っていますか？

今回は、みなさんに知っていてほしい図書館でのマナーについてしょうかいします。

## マナー１：図書館の中では走らない！

Q．どうして走ってはいけないの？

A．ほかの人とぶつかったり、しずかに本を読んでいる人のめいわくになるからです。図書館ではゆっくり歩いて、いろいろな本をさがしてみましょう。

## マナー２：大きな声で話さない！

**しずかに…**

Q．どうして大きな声で話してはいけないの？

A．話し声が聞こえると、本を読むのに集中できなくなる人もいます。けいたい電話も、ほかの人のめいわくになるので、館内では話さないようにしましょう。

## マナー３：本を大切に！

Q．自分の本じゃないから、よごれてもこわれてもだいしょうぶ？

A．図書館の本はみんなの本です。次の人が読む時に、よごれていたりこわれていたら、いやな気持ちになります。大切にしましょう。

## マナー４：返却期限を守ろう！

Q．どうして返却期限を守らないといけないの？

A．いろいろな人が図書館の本を読むのを楽しみにしています。本が返ってくるのを待っている人もいるので、きちんと期限を守りましょう。

**マナーを守って、図書館で楽しい時間をすごしましょう。もし、わからないことがあったら、図書館の職員に聞いてね！**

図書館にはおもしろい本がたくさんあるよ！ゆっくりさがしてみてね。もし何を読もうかまよったら、次のページをさんこうにしてみてね☆★

## み～んな、図書館がぶたいのおはなしだよ！

**『としょかんライオン』ミシェル・ヌードセン／作**
**ケビン・ホークス／絵　福本友美子／訳　岩崎書店（絵本ホ）**

ある日、図書館にとつぜんライオンがやってきました。人びとがおどろくなか、どうやらライオンは図書館を気にいった様子。メリウェザー館長は、「図書館のきまりを守れるならまた来てもいいですよ」とライオンに言いました。しかし、それをやぶらなければならないできごとが…。

**『バスラの図書館員　イラクで本当にあった話』**
**ジャネット・ウィンター／絵・文　長田弘／訳　晶文社（絵本ウなど）**

イラクの港町、バスラ。アリアさんは、その町の図書館員です。アリアさんは、せんそうの火で図書館の本がもえてしまうことをおそれていました。本はアリアさんにとって、とてもかちがあるものだからです。そしてついに、ある行動にでます。自由をもとめ、のぞみをすてなかった図書館員の記録です。

**『きょうりゅうが図書館にやってきた』アン・フォーサイス／作**
**熊谷鉱司／訳　むかいながまさ／絵　金の星社（933フ）**

読書週間が始まったある日、トムは図書館のおはなし会へ出かけました。そこにあらわれたのは、なんと“きょうりゅう”！きょうりゅうは、大事な図書館の本をむしゃむしゃ食べはじめてしまいました。トムは、このピンチをどうきりぬけるでしょうか？

※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

## ★☆としょかんくんクイズ☆★

「としょかんくんクイズ」にようこそ！みなさんは図書館のことをどれくらい知っていますか？このクイズに参加して図書館博士になろう！答えは３つの中からえらんでね！

Ｑ１：長岡市の図書館は、全部でいくつあるでしょう？
①５館　②９館　③12館

Ｑ２：長岡市の図書館では、本の貸出期間はどのくらいでしょう？
①１週間　②10日間　③２週間

Ｑ３：『としょかんくん』は今回で第122号ですが、第１号が作られたのはいつでしょう？
①昭和59年（1984）　②昭和63年（1988）　③平成５年（1993）

どのくらいわかったかな？答えは８ページにあるよ。

# 誕生

新しいスタートのきせつです。
新しい勉強、新しい友だち、ワクワク、ドキドキするきせつです。
新しくいろいろなものが生まれるこのきせつにぴったりの誕生にちなんだ本をしょうかいします。

## ほかにもある誕生の本

「おへそのあな」長谷川義史／作　ＢＬ出版（絵本ハ）
「校庭の１年：生まれて死んで、また生まれる」
たかはしきよし／絵・文　岩瀬徹／監修　偕成社（407タ）
「ごきげんなすてご」
いとうひろし／作　徳間書店（913イ）
「風はどこで生まれるの？」
なかのひろみ／著　アリス館（451ナなど）
「あなたがうまれたひ」
デブラ・フレイジャー／作　井上荒野／訳
福音館書店（絵本フ）
「卵、いろいろ　卵からかえる」
ジェーン・バートン／写真　キム・テイラー／写真
ロバート・バートン／文　評論社（481バなど）

### 『にほんたんじょう』
**岸田衿子／文　渡辺学／絵　岩崎書店**
**（絵本ワ）**

「むかしむかしずっとむかし、地球の上にはだれも住んでいませんでした。空と地面の間には、１本の橋がかかっているだけでした。地面は海の上にとろとろと浮かんでいたそうです。」
このお話ははるか昔から神話として伝えられてきました。日本にのこされている一番古いお話「古事記」をわかりやすく説明しています。

### 『でんでら竜がでてきたよ』
**おのりえん／作　伊藤英一／絵**
**理論社（913オ）**

でんでら竜のわらべうたを知っていますか？お母さんが長崎に行って、さびしい夜をまぎらわすために、ありこはでんでら竜のわらべうたを歌いながら竜のたまごの絵を書きました。まくらの下で温めたら、次の日なんとぺらぺらの紙から竜の子どもが生まれました。
タブラッサと名づけたりゅうの子どものお母さんになったありこ。でも紙から生まれたタブラッサをどうやって大きくしてあげれば良いのでしょう？大きくなったら住む場所は？タブラッサとありこはどうなるでしょう？

### 『こいぬがうまれるよ』
**ジョアンナ・コール／文　ジェローム・ウェクスラー／写真**
**つぼいいくみ／訳　福音館書店（645コなど）**

動物の赤ちゃんが誕生するところを見たことがありますか？人間の赤ちゃんも小さいけれど犬の赤ちゃんは片手でもかくれてしまうほどです。犬のお母さんは、へそのおや赤ちゃんが入っていたふくろを自分で食べてしまいます。
犬の赤ちゃんをもらえることになっているわたしが写真といっしょに説明してくれます。
こいぬのかわいらしさと育っていく様子が命の大切さ、いとおしさを教えてくれます。

### 『せいめいのれきし』
**バージニア・リー・バートン／絵**
**いしいももこ／訳　岩波書店（絵本バ）**

わたしたちは太陽がないと生きていけません。では太陽はいつ生まれたのでしょう？宇宙は？わたしたちの地球は？真っ赤な火のかたまりだった地球。何十億年もかけて冷えていき、さらに長い時間をかけて海ができ、生物が生まれ、きょうりゅうの時代がすぎて、人間がそのれきしに誕生するのはほんの最近です。地球にくらべたらわたしたちは赤ちゃんなんですね。

### 『石ころがうまれた　ビロード石誕生のひみつ』
**渡辺一夫／著　宮崎耕平・岩崎保宏／絵**
**ポプラ社（458ワ）**

石ってじっと見ているといろいろな形、色があって楽しくなります。でもそんな石ころも同じ場所にはじっとしていないようです。たまたま出会ったきれいな石。この石はどこから生まれてきたのでしょう？
静岡県の海岸で見つけた石の誕生を知るには、海に流れる大きな五つの川に同じ石があるかさがす旅から始まります。石ころにも、すてきな物語があることを教えてくれます。

### 『ママがたまごをうんだ！』
**バベット・コール／作**
**ちばみどり／訳　ほるぷ出版（絵本コ）**

ある日、パパとママが教えてくれた。
「おとこのあかんぼうは、なめくじとかたつむりとこいぬのしっぽからできるんだ」「ママがソファのうえにたまごをうむと…ぽん！とはじけてあかんぼうがとびだすんだ」「まったくでたらめばっかり…だからわたしたちがおしえてあげたんだ。」まじめに話すとてれくさくなるけどこんなふうに教えてくれると、とても楽しくて、なるほど！と思えてきます。
ぜひ家族で読んでみてくださいね。


※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

# ながおかむかしむかし

▲現在ものこる道路元標（長岡市関原町）

今回は長岡の「中心」のおはなしです。

みなさんは市政だよりなどで、「中心市街地」という言葉を目にしたことがありますか？

江戸時代には、今の長岡駅のあたりに長岡城の中心となる本丸がありました。明治39年に長岡市ができましたが、この時は長岡駅を中心とした地域を、市の地域とするせまいものでした。そして大正８年に、全国の市や町の中心部に「道路元標」という石でつくった目じるしをおくことが決められました。

長岡市では道路元標を、大手通り十字路のあたりに立てました。現在つくられている新しい長岡市役所（アオーレ長岡）は、道路元標が立っていた場所の近くにかんせいします。ざんねんなことにこの道路元標はのこっていません。しかし、のこっている地域もあります。写真は関原町の道路元標です。

みなさんも気になる石造物を見かけたら、図書館で調べてみてください。新しい発見があるかもしれません。

（文書資料室　野村和正）

道路元標については、「長岡市内の道路元標」（『長岡郷土史』42号（219ナ））にくわしく書かれています。また、長岡市史双書No.26『長岡の石造物』（219ナ）では、市内の様々な石造物がしょうかいされています。

## 流れ星ＢＯＯＫストア

**ちょっと背のびしたいBOYS ＆ GIRLSのみなさん！**
**YAコーナーから、きまぐれ本屋がやってきました。**
**今回は、緑を育てる高校生のおはなしをしょうかいします。**

**『園芸少年』 魚住直子／作　講談社　（ヤングアダルトコーナー913ウ）**

「部活」というと運動部って気がする。「園芸部」って、そんなのあるの？って思う。だけど、あります。しかもメンバーは男子ばかり３人。

まじめに普通に生きてきたけどちょっとたいくつしている男子が、見た目は完全に不良な男子と友だちになれたのはなぜ？顔をすっぽりダンボールでおおっている（！）男子は、はたしてダンボールをぬぐことができるのか。葉っぱが元気になる、花がさく、花だんをデザインする。自分で考えて、何かを育てるってこんなにもすてきなこと。園芸に夢中になっていく高校生のおはなしをちょっとのぞいてみませんか？

（峠　夏美）

**★YA（ヤングアダルト）コーナーとは…★**

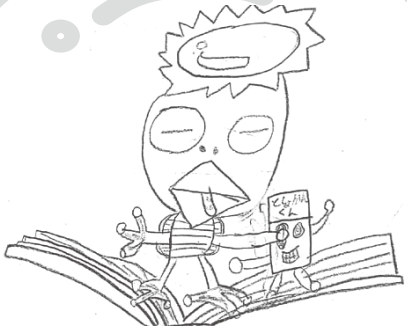
中学生・高校生などティーンズ向けの本を集めたコーナーです。としょかんくんを読んでくれるみなさんも、このコーナーをのぞくと、新しい発見があるはず。本の背表紙の黄色い半月シールが目じるしです。さがしてみてね！

※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

# としょかんくん122号イラスト大賞

としょかんくん121号読者アンケートの中から
みなさんのかいてくれたイラストをしょうかいします！

渋海小　ペンネーム：アッチさん



希望が丘小　ペンネーム：おこさまランチさん

太田小　S・Kさん

宮内小　Y・Hさん

たくさんのイラストをありがとう！
みなさんもイラスト大賞に参加してね。待ってるよ～♪

## ☆教えて！図書館のこと☆

**121号の読者アンケートに書いてもらった、図書館についてのみなさんからのしつもんにお答えします！**
**こんなしつもんがとどきました。**

Q. **教えて！何でとしょかんくんを作っているのですか？**（富曽亀小　M・Yさん　ほか）
A. 図書館には楽しい本がたくさんあります。としょかんくんを読んでくれたみなさんに図書館に来てもらって、たくさんの本を読んでもらいたいな、という願いをこめてとしょかんくんを作っています。長岡市内の９つの図書館や、米百俵号をこれからもたくさん利用してくださいね。

Q. **教えて！としょかんくんは学校のほかにどこで手に入るの？**（希望が丘小　Y・Aさん）
A. 長岡市内の図書館でもらうことができます。市内の図書館では、としょかんくんでしょうかいした本を集めているコーナーもあるので、さがしてみてね。

**図書館のこと、少しはわかってもらえたかな？**
**ほかにも図書館について知りたいことがあったら読者アンケートに書いてね。しつもんお待ちしてまーす！**

# みんなの声

としょかんくん121号読者アンケートの中から、みなさんの声をしょうかいします！

## としょかんくん121号の感想をひとこと！

Ψはじめて読んでみたら、こんなにおもしろい本があったと知りました。（大積小　T・Wさん）

Ψとしょかんくんを１回見て、すごく楽しかったから今度また見るよ。
（上通小　ペンネーム：たこはっちゃんさん）

Ψゆきやこんこのページが一番おもしろかったです。『雪渡り』を読みたいです。
（富曽亀小　ペンネーム：デラックスさん）

## あなたの好きな本、おもしろかった本を教えてね！

**『あらしのよるのばんごはん』長崎夏海／作　Shinzi Katoh／絵　ポプラ社（913ナ）**

Ψあたらしい家にひっこして、ちがう女の子と会うところがおもしろかった。（上塩小　R・Sさん）

**『カレーライスはこわいぞ』角野栄子／作　佐々木洋子／絵　ポプラ社（913カ）**

Ψネズミのチとキがわーっとなきだして、アッチも同じようにわーっとないたところがおもしろかったです。
（十日町小　ペンネーム：りんごさん）

**『いぬはてんごくで…』シンシア・ライラント／作　中村妙子／訳　偕成社（絵本ラ）**

Ψ犬がいなくなって、天国で何をしているのかがおもしろいです。でもちょっと感動します。
（宮内小　ペンネーム：りんりんさん）

**※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。**

# 行事のおしらせ

## ★☆子ども一日図書館員☆★

中央図書館　４月24日（土）・25日（日）午後１時30分～４時30分

互尊文庫・西・南・北・中之島・寺泊・栃尾地域図書館　５月９日（日）午後２時～４時

※対　　象：市内の小学校５・６年生

※申し込み：申し込み用紙に必要事項を記入し、希望する図書館へ持参、または郵送で申し込んでください。定員になりしだい、しめきりとなります。

**中央図書館**　★一日中おたのしみ会★　中央図書館　おはなしのへや
４月29日（祝・木）午前10時～午後４時

**西地域図書館**　★レッツ茶レンジ！ぽんっ！とはじめての茶道★　大島コミュニティセンター　１階和室
４月29日（祝・木）第１回：午前10時～11時　第２回：午前11時～12時
※参加費・申し込みなどのくわしい内容については西地域図書館にお問い合わせください。

**北地域図書館**　★みにみに上映会★　北地域図書館　多目的ルーム
４月18日（日）・５月16日（日）・６月20日（日）午前11時～11時30分

**中之島地域図書館**　★おはなしひろば★　中之島文化センター　２階和室
４月25日（日）・５月23日（日）午前10時30分～11時30分

**としょかんくんクイズコーナー　答え**　Ｑ１：②　Ｑ２：③　Ｑ３：①


平成22年４月１日　発行　　編集・発行：長岡市立中央図書館
住所：長岡市学校町１丁目２番２号　　電話：0258（32）0658
ホームページ：http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp　メールアドレス：lib@city.nagaoka.niigata.jp
編集委員：穴沢麻子　大塚望美　竹野温子　中川寛子　矢野直美　表紙イラスト：峠　夏美　印刷：北越印刷㈱